

## 「南極地域観測事業」 評価の視点 (論点・考慮すべき事項)について (案)

### 1. 南極観測事業の継続について

南極観測事業は

- この事業のこれまでの成果
- 今後の事業計画とそれから期待される成果
- 国際環境とその下での国際貢献
- 我が国社会における存在意義
- その他

から判断して継続に値する事業であると評価できるか

### 2. 輸送手段について (「1.」において継続とされた場合)

(1)「しらせ」後継船の建造について

「しらせ」後継船の建造は、

- 「しらせ」の改修による延命
- 船舶に代わる航空機輸送
- その他の代替輸送手段

と比較して適正な輸送手段であると評価できるか

(2)ヘリコプター後継機の取得

ヘリコプター後継機の取得は、

- 現用機の耐用年数
- 代替輸送手段
- その他

から判断して適正と評価できるか

### 3. 事業の公開性について

これまでの南極地域観測事業は

- 事業計画の策定の過程
- 観測結果の国際および国内へ向けての発信
- 取得した資料等の利用
- 学術的視点からの外部評価
- その他

において、国際および国内の学术界に開かれたものと評価できるか

### 4. 国民への説明責任について

これまでの南極観測事業は、国民の負担により行われている視点から

- 南極観測事業としての主体的な社会一般への広報活動
- 関心のある人々への双方向の交信
- その他

の説明責任を果たしていると評価できるか。